2024年1月15日発行

日野稲門会 かわら版

第6号

日野稲門会事務局
日野本町 5-13-2
宮本方☎080-3205-0583
編集責任者 五十嵐耕一
https://www.hinotomonkai.org/

会長あいさつ

日野稲門会会長　京極　英二（昭46・政経）

新年あけましておめでとうございます。穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は６月にホテル「エミシア東京立川」で総会、１０月には収穫祭、１２月には美術作品展を開催することが出来ました。また、新しい仲間１２名を迎えることが出来て、久し振りに会員は増加、当会は活性化しつつあります。

別紙案内の通り、今年も２月に新春懇談会を開催しますので、多数のご参加をお願い申し上げます。
昨年１１月、新しい試みとして、「御岳渓谷紅葉狩りと酒造見学・ランチの会」を企画しました。秋晴れに恵まれ、楽しい集まりでした。今後、春の花見、秋の紅葉狩り＆グルメ会等新しいイベントとして恒例化したいと考えております。皆さまの積極的なご意見、ご参加を期待しています。

イベント予告　令和６年　映画上映会・新春懇談会

上映会・新春懇談会を下記のとおり開催いたします。皆さま方大勢のご参加をお待ちしています。

★日時：２月１１日（日）　１０：００～１２；３０ 上映会
　　１３：００～１６：００ 新春懇談会

★場所：平山交流センター２階　集会室１・２　（京王線　平山城址公園駅前）

上映会**「壬生義士伝」**　**中井貴一**　主演　（２００３年公開作品）

新選組に入隊した、名も無き武士のひたむきな生き様を描いた浅田文学の最高傑作

申込方法など詳細は別紙チラシを参照ください　　担当：杉本　武彦

２０２４年の主な行事予定

総会の開催について

1. 日時：令和６年６月９日（日）午前１１時～
2. 場所：ホテルエミシア東京立川
3. 総会態様：総会、講演会または演奏会、懇親会

詳細はあらためて連絡します

開催日	行　事　名	場　所
2月11日(日)	上映会・新春懇談会	平山交流センター
3月下旬	お花見(新規イベント)	未定
4月13日(土)	多摩川・浅川クリーン作戦(第15回)	浅川一番橋付近
6月9日(日)	総会(第44回)	ホテルエミシア東京 立川
6月16日(日)	コスモスアベニュー事業(第27回)	浅川スポーツ公園
10月19日(土)	秋の収穫祭(第26回)	日野市役所近くの農地
10月20日(日)	2023稲門祭/ホームカミングデー	早稲田大学キャンパス
10月頃	東京三多摩支部大会(第21回)	未定

行事は、諸事情により変更する場合があります　（ホームページ、メール、チラシなどで会員の皆さんに連絡します）

１２ある同好会の予定は、日野稲門会ホームページの「同好会一覧」からそれぞれ選択して確認できます
https://new.hinotomonkai.org/club/

contents

・会長あいさつ、イベント案内 …… 1
・イベント報告 …… 2～3
・会員皆さんからの投稿 …… 4
・新会員紹介 …… 5
・同好会連絡先、 …… 6

イベント報告

お台場フジテレビ見学ツアー

新会員　服部信男さんのご好意で、お台場フジテレビ本社を見学・訪問しました。
8 月 7 日午後 3:30、東京テレポート駅に日野からのお上りさんの有志８人が集合しました。
フジテレビ裏側から出発、反対の表側の方に向かい、天気予報の生中継でお馴染みの広場を通り正面玄関に到着。３人の綺麗な受付のお嬢さんに迎えられ、服部さんから１日有効の通行証を渡され見学開始。

フジテレビ本社ビルは 1997 年に新宿・河田町からお台場に移転。丹下健三氏の設計で建てられ、左がメディアタワー、右はオフィスタワー、真ん中は球体展望台で当時は人気の観光スポットでした。

服部さんの案内で見学スタート。夏のイベント「お台場冒険王」で盛り上がっているお祭り広場から長いチューブエスカレーターで 7 階庭園、そこからさらにエレベーターで 25 階の球体展望台「はちたま」へ。そこは東京の名所を満喫できる展望台で、東京タワー、東京スカイツリー、レインボーブリッジ等々全方位眺めは最高でした。階段で 22 階まで降りて、そこからエレベーターで 7 階まで降りて屋上庭園を見てから、見学メインの 2 階へ移動。
ここは一般の人は入れない出演者の控え室、政治家等が利用する特別応接室、その他大勢の大部屋などありました。階段を一つ上った 3 階には反町さん（早稲田出身です）がキャスターを務める「プライムニュース」のスタジオもあります。2 階には夜中まで働くスタッフ用の風呂・宿泊施設などもありました。しばらく芸能人が通らないかとタレントクロークで待ったが、ガチャピンのお尻を見ただけでした。

5 時半頃、18 階の社員用レストラン「台場」で会食（写真）。移転当時は近くに飲食店は少なかったため、バーも設置された当レストランは業後は社員も多く利用していたそうですが、現在バーは閉鎖され、夜はあまり利用されていないとのこと。今日は貸切状態で飲み放題を堪能、窓からはお台場の夜景（レインボーブリッジ、海に浮かぶ屋形船、向が側のビル群など）素晴らしく、料理と酒とおしゃべりで時間の経つのも忘れてお台場の夜を満喫しました。

案内人：服部信男　　参加者：9 名

（記：京極英二）

フジテレビ本社の球体展望台からの夜景

「御岳渓谷紅葉狩りと酒造工場見学」

皆さんが気軽に参加できて楽しめる新しいイベントの試みとして 2023 年 11 月 14 日（火）に実施しました。（9 名参加）

＜秋を楽しむコース＞
JR 御嶽駅→玉堂美術館→御嶽渓谷遊歩道→小澤酒造・澤乃井園→「豆らく」にて昼食（豆腐料理）→小澤酒造工場見学→澤乃井園＆利き酒処→沢井駅で解散

＜概要＞
・晩年を青梅で過ごし生誕 150 周年を迎えた川合玉堂の作品の展示と当時のまま復元した作業場などのある玉堂美術館を鑑賞し、シンプルで美し

い庭園（前ページ写真）を見ながら御嶽渓谷へ。
・御嶽渓谷の川沿いの遊歩道を、せせらぎの音と紅葉を楽しみながら散策。
・沢井の小澤酒造澤乃井園（写真）の利き酒処で色々なお酒を楽しむ。
・隣接の「豆らく」（豆腐料理）で昼食。
・小澤酒造の工場見学。土蔵造りの歴史の重みを感じる建物の中を案内して頂いた。
・澤乃井園にて再び利き酒、お土産なども購入

今後も継続して、ハイキング・史跡巡りとは一味違った楽しみを企画していきたいと思います。
（記：秋田叔彦）

「第 25 回秋の収穫祭」

今年も 10 月 21 日（土）に、44 名が参加し、当会恒例の「秋の収穫祭」が開催されました。今回は八王子早稲田会から加瀬会長はじめ 10 名の方をお迎えしての開催となりました。
例年に比べさつま芋の出来がよく、大きなお芋が採れるたびにあちこちで歓声が上がり、お子様たちも大喜びでした。恒例の「さつま芋重さコンテスト」（写真）では見事八王子の加瀬会長が 1 等賞！　お蔭様で今年も大過なく、楽しい収穫祭

を終えることが出来ました。役員の皆さま、八王子早稲田会、日野稲門会の皆さまご協力ありがとうございました。これを機会に近隣稲門会との交流が深まればと思っています。（記：杉本　武彦）

第 3 回　美術作品展

12 月 5 日(火)～8 日(金)に、ひの煉瓦ホール展示室で開催されました。
この作品展は、2019 年に当会創立 40 周年記念事業として始まったもので、その後、隔年毎に開催されています。
今回は、11 名の方々から、油彩画、水彩画、写真、彫刻、陶芸、工芸等のバライティーに富んだ素晴らしい 60 点余りの作品が出展され、華やかな、楽しい作品展となりました。（ホームページ参照）
4 日間の会期中には、平日だけの開催にも拘わらず、約 130 名の来場者がありました。
近隣稲門会からの来場もあり、地域交流の場ともなりました。　（記：宮本　誠二）

会員皆さんの投稿

日野稲門会の歩んできた歴史

小笠原 豊（昭４０・政経）

本年８月、前々会長で顧問の森田治夫氏の葬儀に稲門会を代表して参列しました。享年９５歳でした。故森田さんのお人柄と功績を偲び、想いを寄せる人達５０名程が、最後のお別れをしました。

私は５０代中頃から日野稲門会に入会して千田吉郎、森田治夫、山内治男諸先輩方３人の会長の下で役員として携わってきました。お三方を役員として稲門会を見て参りましたので、私の会長時代を含め、日野稲門会が歩んできた歴史を私なりに一度レビューしたくペンを取りました。

日野稲門会の草創期の初代千田会長時代の役員会は、先輩の皆さん一様にようやく会社から解放された気分の人達の仲良しクラブの集まりでした。盤石な組織体制は全くなく、会の運営も陳腐化していました。従って議論する課題も見えませんし、私が建設的な意見を述べても私が若造のせいで昔の体育系を思わせるような上下関係でいつもつぶされ、寂しい思いをしていたので稲門会とは良き出会いでは有りませんでしたが、千田会長の心根の優しさは今でも覚えています。

史跡巡りの会

しかし次第に稲門会への変革や活性化の声が高まり執行役員の「乱気流」を得て（４０周年記念特別号参照：注１）森田会長が就任し、同好会などの内部固めが始まり、稲門会の発展に繋がってきました。

ある時、森田会長から「何か面白いイベントを創って下さい。」と命を受けた私は一年がかりで「秋の収穫祭」を実現する事が出来ました。このイベントは今でも稲門会の柱として息づいています。

森田会長は校友会や近隣稲門会とは一線を画し「日野稲門会が良ければそれで良い」の考えが有りそれが会の主流となり、役員を含めモンロー主義が当たり前のスタンスになりました。成長し始めた日野稲門会は大学、校友会、近隣稲門会に対して孤立主義を貫いたのです。

このモンロー主義を打ち破ったのが次の山内会長で、内部が統合整備されると見るや外に向けて舵を切り、大学・校友会・近隣稲門会に門戸を開き、そこから多くの情報や意見交換が行われる様になりました。また、新たな組織として４つの部会を作りましたが、一部の役員と会員の反対が有り、足並みの乱れが少し有りましたが、日野稲門会はようやく成長期から成熟期への一歩手前に突入してきました。

成熟期を迎える中でバトンを渡された私は、日野稲門会の今後の運営と諸活動に反映すべき会員に対して大きなアンケート調査を実施しました。アンケートは 24 項目に渡り、94 名 70%の会員から回答を得ることが出来ました。その結果として４０周年記念事業も無事終了し、新たに３つの同好会の立ち上げ、会報発行の見直しや、「かわら版」の発行などが実現でき、美術作品展、映画上映会は今でも継続事業です。

そして成熟期の中で私は現京極会長にバトンを渡しました。京極会長の下でベテランと若い世代が一緒になって稲門会活動の素晴らしさを実感していただき、そして新たな多様な時代に即した課題や懸案事項を見つけて具現化していけば更なる発展に繋がるだろうと確信しております。

（注１）会報第 29 号「４０周年記念特別号」はホームページの「会報バックナンバー」を参照。https://new.hinotomonkai.org/bulletin/

新会員の紹介

☆由良　茂男（昭52・理工）

日野稲門会の皆さま、今後お世話になる予定の由良茂男と申します。退職後に始めたささやかな事業が昨年から軌道に乗り始め、少し周りを見る余裕ができたので入会しました。目的というほどのものはありません、みなさんどうやって過ごしているんだろう、たまに話ができればいいと思っています。親しくなる手っ取り早い方法は「力仕事をする」ことだと分かっていますが、まだそこまで手が回りません。すみません。

週末に高尾山から小仏城山へ、あるいは山梨のやさしい山を、熊に注意しながらハイキングして息抜きしています。これからよろしくお願いいたします。

☆中三川　幸也　（昭51・教育）

私は明星（めいせい）学苑で40年程教鞭を執り、5年前に定年退職しました。今は日野市の会計年度任用職員として七生中学校で働いています。

日野稲門会に入るきっかけとなったのは、かつて住んでいた国立市の天下市に行った時でした。これは市民団体が露店を出したりまた路上パフォーマンスもある大変賑わう国立市の一大行事です。

露店が連なり混み合った通りを歩いていると「都の西北」が聞こえて来ました。国立稲門会が露店を出していたのです。懐かしい校歌に惹かれて立ち寄り早稲田OBと話しをしているうちにさらに懐かしさが広がり、日野にも稲門会があるのではないかとネットで調べて問い合わせしたのがきっかけでした。国立稲門会からも勧誘されたのですが、地元の方が良いだろうと思って入会しました。

これからはみなさんと学生時代の思い出話が出来るので楽しみにしています。以後よろしくお願い致します。

☆山田　久敏（昭48・政経）

早いもので卒業して半世紀が経ちました。その間何度か入会のお誘いをいただきましたが現役中であったため今日に至りました。既に仕事からも離れ自由な時間がとれるのと生川様の熱心なお誘いで入会いたしました。趣味など特にありませんが、スポーツ観戦は好きで、ラグビー、野球、相撲等は良く見ています。

中でもラグビーは高校時代に少しかじったこともあり、当時より早稲田ラグビーに憧れ、秩父宮ラグビー場には良く足を運びました。最近は帝京に圧倒され、がっかりの連続です。

長年散歩の友であった愛犬とも昨年別れ、歩く機会も減ったため、これからは古寺巡礼等に時間をかけたいと思います。今後は活動を通してお付き合いをお願い致します。

☆山崎　康夫（昭54・理工）

日野稲門会の皆様、こんにちは。今年入会しました山崎と申します。

すでに「健康麻雀同好会」には何度か参加させて頂いております。

今までの成績は、±０程度です。

早稲田大学高等学院から理工学部機械工学科に入学して、1979年に学部を卒業しました。大学時代は、理工学部囲将会に入り、その時に麻雀を覚えました。囲碁と将棋もたしなみますので、どなたかお相手がいらっしゃれば声をお掛けください。

個人で食品企業向けに、HACCPや工場改善などのコンサルティングと審査を時々しています。食品産業向けの書籍をいくつか出しており、現在は「食品産業のAI」を執筆中です。

☆金子　義孝（昭 46・理工）

初めまして。千葉県松戸市に生まれ理工学部

電気通信学科卒業の金子と申します。学生時代の思い出として、前原昭二先生の線形代数学、解析学、演習の講義はすごく興味が湧きました。通学に時間がかかるため本部のクラブ活動はしませんでしたが、本部の図書館で憧れの同世代女優さんに会うことができて感激しました。あと早慶戦で校歌、紺碧の空を歌うことが楽しかったです。3 塁側の慶応の校歌も聴いていていいなと思いました。勝利した時は球場から新宿まで歩いて行きました。

卒業後総合電機メーカに勤め主に放送局設備関係の仕事をして 7 年ほど前に年金生活に入りました。会社の関係で自然豊かでおおらかな日野市に住まいを定め約 40 年経過しました。

趣味は多読、スキーです。日野稲門会に入会させていただきいろいろと交流を深めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

―――――――

会報 33 号で 5 名、かわら版 6 号で 5 名の自己紹介文を掲載しました。2023 年は他に古澤　寿美枝さん（昭 51・文学）竹内　篤夫さん（昭 52・理工）が入会されて 12 名の新しい仲間が増えました。皆様よろしくお願いします。

同好会連絡先

日野稲門会には１２の同好会があります。各同好会の内容や活動など詳細はホームページに掲載していますので、ご覧ください。入会希望などの連絡先は下記のとおりです

カラオケ同好会	
幹事：小笠原　豊	080-5532-0781
ogasawaray@jcom.zaq.ne.jp	

バードウオッチング会	
幹事：玉木　雅治	090-4840-3261
tamaki423@gmail.com	

早慶戦を応援する会（野球）	
幹事：　生川　博	090-5302-2775
hiroikawaikiiki@outlook.jp	

源氏物語を読む会	
幹事：玉木　雅治	090-4840-3261
tamaki423@gmail.com	

テニス同好会	
幹事：青木　雅介	090-5794-0847
aokimarchan@gmail.com	

スキー同好会	
幹事：高橋　敏夫	042-591-6811
ts-taka@jcom.zaq.ne.jp	

男の料理同好会	
幹事：松島　修	080-7833-5901
o.matsus28@gmail.com	

ゴルフ同好会	
幹事：京極　英二	090-2417-5618
kr64uy@bma.biglobe.ne.jp	

健康麻雀同好会	
幹事：上田　實	080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp	

荒ぶる会（ラグビー）	
幹事：杉本　武彦	042-583-6101
sugimototandc@mist.ocn.ne.jp	

ハイキング同好会	
幹事：南　正隆	090-8109-3871
minami.masataka@akane.waseda.jp	

史跡巡りの会	
幹事：上田　實	080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp	

編集後記

昨年 1 月にホームページをリニューアルし、メール連絡と連動した広報活動が軌道に乗って来ましたが、従来の全会員に配布される「会報」と「かわら版」も会員が情報を共有する重要なコミュニケーション・ツールです。皆様の投稿をお待ちしております。

発行：早稲田大学校友会　日野稲門会
編集長：五十嵐　耕一（広報担当）
編集委員：京極　英二、宮本　誠二、上田　實、杉本　武彦、松島　修、庄山　幸司
日野稲門会広報担当のメール
hinotomonkai.kouhou@gmail.com